



旭川の牧場でコンサートを開くさとうさん

# 自然保護訴え牧場ライブ

## タイ在住道産子デザイナー さとうさん

タイを拠点に活躍する道産子服飾デザイナー、さとうさぶろう（本名・佐藤宇三郎）さん(60)が27日、乳牛の自然放牧で知られる旭川の牧場で、命や自然の大切さを考えるコンサートを開く。道内外のアーティストが集い、自転車を使った発電で音響設備の電源を賄うなど自然との共生を体感する内容だ。

## 音響は自転車発電



上川管内南富良野町住。13年前から少数民族のさとうさんは、族の伝統織物を使った草木染の体に優しい天然素材の生地を求めタイ北部チェンマイに移住。国内で販売している。一方でさとうさんは、自然が破壊されてい

る世界の実を、5年前から自然との共生を考えるコンサートを開く。旭川市神居町共栄の「齋藤牧場」(齋藤晶さん経営)を知り、道内初のコンサートの舞台に選んだ。大阪を拠点に、自転車のペダルをこいで発電機を回し、音響の電源とする「自転車発電ライブ」を手掛けてきたソプラノサクスの山本公成さん(60)や、帯広在住のボーカリスト吉野大地さん(34)らが出演。詩の朗読で出演するさとうさんは「美しい自然に身を置き、良い音楽、芸術に触れれば、心の中に平和が生まれ、周りにも広がっていくはず」と話す。

27日旭川

「いのちの饗宴」を国内各地で開催している。今回、牛が踏み固めた牧場として知られる旭川市神居町共栄の「齋藤牧場」(齋藤晶さん経営)を知り、道内初のコンサートの舞台に選んだ。大阪を拠点に、自転車のペダルをこいで発電機を回し、音響の電源とする「自転車発電ライブ」を手掛けてきたソプラノサクスの山本公成さん(60)や、帯広在住のボーカリスト吉野大地さん(34)らが出演。詩の朗読で出演するさとうさんは「美しい自然に身を置き、良い音楽、芸術に触れれば、心の中に平和が生まれ、周りにも広がっていくはず」と話す。

午前10時半開演。自転車発電のこぎ手は会場から募る。牧場の乳製品なども販売するが、食器やはしの持参が必要。入場料は「感